

DMN | CHORDxxCODE クリエイティブワークショップ

コミュニケーション技術のブレークスルー

SEM

(SELFIE ENGINEERING METHOD="自分"を知るための工学的手法)

をマスターする！

開催概要

日時	2014年2月17日(月) 13:30~19:30(受付13:00~)
会場	インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター(東京都港区赤坂9-7-1)
参加費	1名/31,500円(税込)
主催	ダイヤモンド社 / DMN 機構

世界初の SEM ワークショップ開催！

【主旨と目的】

SELFIE ENGINEERING とは、メディア時代の“自分”を知る技術です

英オックスフォード辞典が2013年を代表する言葉として選んだのが「selfie」。日本では「自撮り」と呼ばれ、自分で自分を撮影した写真を、ネット上へアップロードすることを表します。ライフログの発展に伴い、写真以外にも、自分の体調、トレーニング状況など、自らを記録したデータをアップロードする活動は拡大する一方です。これは、多くの人々の間で「自己を特定化し、社会化すること」(=「selfie」)への欲望が高まっていることを表します。スマートフォン、ソーシャルメディアを手にしたことにより、これまで抑制されてきた自己への執着が、今、解放され始めているのです。

今後の企業のコミュニケーションでは、消費者の「selfie」の欲望をデザインすることは、重要な要素になると考えられます。

本ワークショップでは、「既存のスマートフォン・アプリで測れる自分」に留まらず、カメラやセンサを組み合わせた先端的な計測手法を用いて、「自分が今まで知らなかった自分」にまで焦点を当てます。そして、私たちが学術研究の中で行うようなアルゴリズム構築手法によって、自己の特定化を行います。さらに特定化した自己を視覚化する技術の実装の、時間の許す限り挑戦します。

SEM (SELFIE ENGINEERING METHOD="自分"を知るための工学的手法)
をマスターする！

このような自らを被験者とした実験により「selfie」の潜在的な欲望を掘り起こし、今後の「selfie」のデザインを探求します。「自己を特定化し、社会化すること」は、男性優位の「工学系」「研究者」の中で、数少ない女性として活動してきた私たちが、常に探求してきた課題でもあります。

CHORDxxCODE

【CHORDxxCODE について】

さまざまな専門領域をもつ7人の女性エンジニア集団《CHORDxxCODE》のメンバーたちは、多くの企業が、いまだに男性的な世界観だけに偏った開発プロセスにしばられていることに驚くと話します。さらに、イノベーションが求められる製品、サービス、技術の開発において、このプロセスが大きな阻害要因になっていると指摘します。

《CHORDxxCODE》の名前が示すように、彼女たちは、「感性」(chord)と「論理的思考」(code)のいずれにおいてもきわめて優れた素質を持ち、それぞれの使い方をよく心得て開発プロジェクトを活性化していきます。「感性」と「論理的思考」のハイブリッド型プロセスとでもいうべき独自の開発メソッドは、今日の市場マインドをつかむ「魅力創造工学」だとも言えるでしょう。

《CHORDxxCODE》は、企業に対する協力者として、開発プロセスにほんの少し新しい試みを加えるだけで、魅力創造の可能性を大きくしてくれます。また、エンジニアやデザイナー、プランナーといったプロフェッショナルな個人をサポートして、同様に、魅力創造のチャンスを増やしてくれます。男性的な世界観に偏りがちな企業で仕事をする男性たちにも、その中で本来の力を発揮しきれていない女性たちにも、《CHORDxxCODE》の開発メソッドは、コミュニケーション技術を前提とした今日的なあらゆる開発プロジェクトのブレイクスルーとなるはずです。

DMN



【プログラム構成・タイムテーブル】**初めに 13:00-13:30**

CHORDxxCODE の簡単な紹介と参加者のみなさまに“自己”を振り返っていただくアイスブレイクと「おしゃべり」(CHORDxxCODE の開発手法の一つに位置付けられている重要なプロセス)を行う。

第一部 自己を測る (measuring individual) 13:30-15:30**－ テクノロジートーク**

“自己”を対象として、外から見えているけれども気がつきにくい“外見”や外から伺い知れない“内面”について、多様な観点からの計測を可能とする最新のテクノロジーを、デモンストレーションを交えて紹介する。例えばカメラ・圧力センサ・小型レンズ・脳波といったデバイスやそれらを用いた計測の事例などに触れる。

－ 自己の計測・デザイン演習 (基礎課題)

これまで一般的に計測対象にはならなかった外見 / 内面の要素を、参加者で共通して一つ取り上げ、特定の最新のテクノロジーを使って計測し、その結果を分析・視覚化する演習を、実際に手を動かしながら行う。

－ 自己の計測・デザイン演習 (自由課題)

selfie の潜在的な欲望を掘り起こすことに重点を置いて一つ前の演習を踏まえた自由な課題をチームで行う。測り方 (モノサシ / 計測テクノロジー) は全てのチームで共通のものとし、測る対象、測った結果の分析・視覚化は創意を發揮していただく。

－ アイディアシェア

グループごとのアイディアをシェアし、比較検討する。

休憩・おしゃべり 15:30-16:00**第二部 対人 (自己と他者の○○) を測る****(measuring inter-personal ○○) 16:00-18:00****－ テクノロジートーク**

自己は他者との存在の中で浮き上がり、影響されるものとも考えることもできる。自己と他者の間にある目に見えないコト (○○) を、多様な観点から計測可能とする最新のテクノロジーを、デモンストレーションを交えて紹介する。例えば心拍計・瞬き検出装置・サーモカメラ・CO2 センサといったデバイスなどを例に、他者への興味・感心といったことから場の盛り上がりなどを計測する最新の事例について触れる。

－ 対人の計測・デザイン演習 (基礎課題)

これまで一般的に計測対象にならなかった、対人における見えないコトから、一つの共通する対象を取り上げ、最新の特定のテクノロジーを使って計測し、その結果を分析・外在化する演習を行う。

－ 対人の計測・デザイン演習 (自由課題)

対人における潜在的な欲望を多角的に測ることに重点を置いて、測る対象はチームで共通のものとし、測り方や測った結果の分析・外在化に特に創意を發揮していただく自由な演習をチームで行う。

－ アイディアシェア

グループごとのアイディアをシェアし、比較検討する。

講評・懇親会 18:00-19:30

本ワークショップでの体験を通して感じた、「自己を測り、特定化すること」に対する潜在的な欲望を、互いに話し合い、掘り起こす。また、それを「視覚化して、他者に見せること」の方法について、アイデアを出し合う。それを元に今後、企業が消費者の「selfie」欲望をデザインすることの、新しい可能性や展開についてディスカッションする。

SEM (SELFIE ENGINEERING METHOD="自分"を知るための工学的手法)
をマスターする！

【ワークショップディレクター】

CHORDxxCODE

女性博士研究者7名で結成されたリサーチ/エンジニアリングユニット。CHORD（感性）とCODE（論理的思考）をハイブリッドに駆使して、おしゃべりを通じたモノ・コトの分析と新たなメディアテクノロジーの研究・プロトタイプ開発を実践的に行っている。

<http://chordxxcode.com>

上岡 玲子

東京大学大学院工学系研究科先端工学専攻博士課程修了。博士（工学）。2012年より九州大学大学院芸術工学院 准教授。技術とファッションを融合させた機能衣服・e-textileの研究、身体や意識を拡張、顕在、制御することを目的としたインタフェースの開発に従事。<http://ryoko-ueoka.tumblr.com>

久保 友香

東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了。博士（環境学）。現在、東京工科大学メディア学部講師、東京大学大学院情報理工学系研究科客員研究員。女性が美しく変身することを支援する美人化装置の研究開発に従事。<http://beauty-hacker.com>

中島 佐和子

東京大学大学院工学系研究科先端工学専攻博士課程修了。博士（工学）。現在、秋田大学ベンチャーインキュベーションセンター 助教。映画や映像のバリアフリー化技術の開発とその社会化を目指した福祉工学研究に従事。<http://kc6.ee.akita-u.ac.jp/member/sawakonakajima/Welcome.html>

橋田 朋子

東京大学大学院学際情報学府博士課程単位取得退学。博士（学際情報学）。2013年より早稲田大学基幹理工学部表現工学科 専任講師、東京大学大学院情報学環 客員研究員。実世界と情報世界をシームレスに繋ぐメディア・コンテンツ技術の開発とそれらを用いた新たな表現・体験のデザインに従事。<http://tomokohashida.tumblr.com>

ACCESS :

インターナショナル・デザインリエゾンセンター
東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー 5F
TEL : 03-6743-3779 FAX : 03-6743-3775



参加お申し込み用紙

*必要事項をご記入の上、e-mail または FAX で DMN 事務局までお送りください。



DMN
事務局

E-mail: dmn@diamond.co.jp FAX: **03-5778-6617**

お申し込み締切: **2014年2月12日(水)**

※お申し込み受付後、受講券と請求書をお送りいたします。

※定員になり次第締め切らせていただきますので、お申し込みはお早めをお願いいたします。

御社名 _____

部門長氏名 _____ TEL _____

部署・役職 _____ e-mail _____

ご出席者 _____

お名前 _____ TEL _____

部署・役職 _____ e-mail _____

お名前 _____ TEL _____

部署・役職 _____ e-mail _____

お名前 _____ TEL _____

部署・役職 _____ e-mail _____

お名前 _____ TEL _____

部署・役職 _____ e-mail _____

メッセージ欄